

第1号議案

2017 年度事業報告

1 企画調整活動

(1) 第 25 回総会の開催

日時: 2017 年 5 月 31 日(水) 13:00~

場所: 和歌山ビッグ愛 大ホール

議題: 2016 年度事業報告・決算報告、会則改正案、2017 年度事業計画案・予算案、役員改選案

(2) 幹事会の開催(場所 いずれも NPO 法人市民の力わかやま事務所、時間: 16:30~18:30)

① 第 1 回幹事会(日時: 2017 年 4 月 28 日(金))

議題: 講演会、総会議案等の審議、その他

② 第 2 回幹事会(日時: 2017 年 7 月 6 日(木))

議題: 総会講演会報告、部会活動報告、情報交流会、情報化フォーラム、その他

③ 第 3 回幹事会(日時: 2017 年 9 月 4 日(月))

議題: 情報化フォーラム、情報交流会、部会活動報告(地域データ活用セミナー報告、ハック・ユア・タウン企画、海南市臨災局設置運営訓練企画、教育 ICT 利活用部会報告)、その他

④ 第 4 回幹事会(日時: 2017 年 11 月 29 日(水))

議題: 情報化フォーラム、部会活動報告(ハック・ユア・タウン企画、海南市臨災局設置運営訓練&防災フォーラム企画、教育 ICT 利活用部会報告)、その他

⑤ 第 5 回幹事会(日時: 2018 年 1 月 15 日(月))

議題: 情報化フォーラム、部会活動報告(ハック・ユア・タウン企画、海南市臨災局設置運営訓練&防災フォーラム企画)、総会・講演会、その他

⑥ 第 6 回幹事会(日時: 2018 年 3 月 19 日(月))

議題: 情報化フォーラム報告、部会活動報告(海南市臨災局開催訓練&防災フォーラム報告、JR 西日本あんしん財団活動助成)、情報交流会報告、総会・講演会、決算・予算等、その他

(3) 情報交流会の開催

県内各市町村の意見を聴く機会として情報交流会を開催した。

① 日時: 2017 年 9 月 5 日(月): 田辺市、みなべ町、白浜町、上富田町などを訪問(佐藤 周、満田成紀、道本浩司)

② 日時: 2018 年 3 月 6 日(火)~3 月 7 日(水): 御坊市、串本町、那智勝浦町、新宮市などを訪問(佐藤 周、西宮仁史、道本浩司)

情報交流会では、各市町村の情報化推進についての課題や防災への対応状況等をヒアリングし、意見交換を行った。

2 普及啓発活動

(1) 講演会の開催 (Ustream でライブ配信)

日時: 2017 年 5 月 31 日(木) 13:45~(総会後)

場所: 和歌山ビッグ愛 大ホール

内容: (コメントシステムを使用)

テーマ: 「マイナンバーカードが社会を変える！」

① 講演会

・講演 1 「マイナンバー制度利用拡大における政府の検討状況と先進自治体の取り組み事例について」

講師: 小松 正人氏(日本電気株式会社 番号事業推進本部 本部)

和歌山県情報化推進協議会 (WIDA) 講演会 2017 **入場無料**

マイナンバーカードが社会を変える!

マイナンバーカードをお持ちですか?
平成28年1月の交付が始まったマイナンバーカードは、また全国的に普及・活用が進んでいるのが現状です。
e-Taxや住民票の取し、車がコンビニで取り取れるなど生活が便利になるほか、さまざまなサービスが導入されるサービスが今後ますます進んでいるので、マイナンバーカードで社会が変わる、期待をされています。

■日時 2017年 5月31日(木) 13:45~17:15
■会場 和歌山ビッグ愛 大ホール (和歌山県平野2丁目1-2)
■定員 100名
■入場料 13:00~13:30 総会券を兼ねており、一般の参加費ではありません。
開会挨拶 13:45~
閉会挨拶 13:45~
第1部 講演会 (13:50~15:30)
講師 1 小松 正人氏 (日本電気株式会社 番号事業推進本部 本部)
講演 2 「マイナンバーカードから広がるまちの活性化の取組み」
講師 西崎 久美子氏
講演 3 「マイナンバーカードが活用されるまち、マイナンバーカード活用事例」
講師 小松 正人氏 (日本電気株式会社 番号事業推進本部 本部)
第2部 トークセッション (15:30~17:10)
コーディネーター 藤田 昌弘氏 (NPO 法人 情報化推進協議会 代表理事)
パネリスト 小松 正人氏 (日本電気株式会社 番号事業推進本部 本部)
村上 雅夫氏 (株式会社サイバーリンクス 代表取締役社長)
閉会挨拶 17:10~

主催 和歌山県情報化推進協議会 (WIDA) <http://wida.jp/>
後援 近畿総合通信局、近畿情報推進協議会 (KICC)、和歌山県 www.wgk.jp

長)

- ・講演 2「マイナンバーカードから広がるまちの活性化の取り組み」

講師:西納 久仁明氏(泉佐野市総務部窓口民営化担当理事、マイナンバーカード活用担当理事)

- ・講演 3「マイナンバーカードが実現する健康・医療情報連携」

講師:水間 乙允氏(株式会社サイバーリンクス 執行役員)

②トークセッション

パネリスト

西納 久仁明氏、小松 正人氏、

岡本 章氏(九度山町長)

村上 恒夫氏(株式会社サイバーリンクス:代表取締役社長)

コーディネータ 藤田昌弘氏(NPO 法人 情報化連携推進機構 代表理事)

参加者数:105名



(2)わかやま地域情報化フォーラム 2017 の開催

「ワーケーション・フォーラム in 和歌山」

日時:2018年1月19日(金)13:30~17:05

場所:和歌山県立情報交流センタービッグ・ユー 多目的ホール

内容:(コメントシステムを使用)

- ①基調講演「テレワーク社会におけるワーケーション」

講師:松村 茂氏(東北芸術工科大学教授・テレワーク学会会長)

- ②和歌山県の取組の説明「和歌山県が示す未来へのアプローチ ~ワーケーション~」

講師:田村成準氏(和歌山県情報政策課長 副課長)

- ③パネルディスカッション「ワーケーションと日本・和歌山の未来」

ファシリテーター:松村 茂氏

パネリスト:

浦 聖治氏(クオリティソフト株式会社代表取締役)

福家 智氏(日本航空株式会社 人財戦略部 部長)

水野 雅弘氏(株式会社トゥーリー代表取締役)

山本 裕介氏(グーグル合同会社ブランドマーケティングマネージャー)

参加者数:84名



(3)「第 21 回サイバー犯罪に関する白浜シンポジウム&第 12 回危機管理コンテスト」への協賛

主催:サイバー犯罪に関する白浜シンポジウム実行委員会

日時:2017年5月25日(木)~27日(土)

場所:和歌山県立情報交流センタービッグ・ユー (田辺市)および ホテルシーモア(白浜町)

3 調査研究活動

(1)ICT 利活用普及部会:ICT 利活用の最新事例紹介や意見交換等
部会長:満田 成紀(和歌山大学システム工学部准教授)

1)「わかやま地域データ活用セミナー2017」協賛

主催:和歌山県、和歌山大学

日時:2017年8月26日(土)13:00~16:30

場所:和歌山県 JAビル

内容:

- ① 講演:「データから見えるまちの経済」中村良平氏(岡山大学大学院社会文化科学研究科教授)
- ② 地域データ活用ワークショップ(①まち歩きグループ、②データ活用グループ、③マッピンググループ):満田成紀氏(和歌山大学システム工学部准教授)

参加者数:64名



2)「ハック・ユア・タウン 2017 in わかやま」主催

日時・場所:

(ハッカソン期間)2017年12月18日~22日

(表彰式)2018年1月19日(金)

場所:和歌山県立情報交流センタービッグ・ユー(わかやま地域情報化フォーラム当日)

概要:オープンデータ活用促進の一環として、学生チームを対象としたハッカソンを実施した。11月末に参加チーム決定後、事前準備期間を経て、ハッカソン初日に開発テーマとして地域課題を複数提示し、各チームはいずれかの解決に役立つアプリケーションを期間内に開発した。その後、ソースコードも含めたアプリケーションの審査を行い、表彰対象チーム(最優秀賞、優秀賞、技術賞)を決定した。

参加:ハッカソンへの参加チーム7チーム(合計17人)

和歌山大学4チーム、和歌山高専3チーム

表彰作品:最優秀賞:チーム名:ファインプレー(和歌山大学)

アプリケーション名:WAKAYAMA Daily Event Map



(2)教育 ICT 研究部会: 県内各公立小中学校等の校務用 ICT 機器の導入準備をはじめとした教育分野の ICT 利活用の研究等

部会長:佐藤 周(和歌山大学経済学部教授)

和歌山県教育委員会と協議し、県内市町村単位の校務処理システム(小学校中学校対象)を統一すべく、5月に30市町村を集めた会議で佐藤部会長が講義、7月に各市町村の同意を取り8月に審査会を実施し、システム提供会社を1社に決定。その後10月下旬に30市町村と契約。5年間有効。

校務処理システムに関して、教育 ICT 研究部会として一定の役割を果たせたと考えている。

(3)防災研究部会:災害発生時に必要となる情報共有・広報活動について、情報通信・放送など多様な情報基盤を活用するための研究等、臨時災害放送局サポーターの募集・登録や、災害時に被災者を支える災害情報・生活情報を速やかに提供できるシステム構築を目指す。

部会長:西宮 仁史(日本放送協会和歌山放送局放送部長)

1) 臨時災害放送局設置運営訓練

日時: 2018年2月10日(土) 10:00~12:00

場所: 海南市役所1階 ロビー

内容:

- ・機材準備、設営: エフエム和歌山、WIDA 防災研究部会等
- ・協力: 海南市役所危機管理課(地元自治会、海南市役所各部署との連絡調整、可聴域調査協力)
- ・協力:



- ・和歌山信愛高校生徒 24名参加: アナウンサー、記者、ライター、オペレーター

- ・和歌山大学学生 4名参加: 可聴域調査協力

- ・協力: 近畿総通局から電源車を配車: 放送のメイン電源。海南市の電源を予備とする。



・放送内容:

- ・司会: 2名(エフエム和歌山 DJ 宇和氏、NHK キャスター坂本氏)

- ・ゲスト: 村上圭子氏、村上隆二氏

- ・ゲスト: 海南市危機管理課長 尾崎正幸氏 他

・模擬災害放送:

- ・高校生による原稿作成、アナウンス(被害情報、避難所開設情報、救護所情報、給水情報、食糧配給情報、ライフライン情報、通信情報、ボランティア情報など)

- ・海南市役所職員によるアナウンス

- ・進行: エフエム和歌山、NHK 和歌山放送局、WIDA 防災研究部会等

スケジュール他:

- ・前日(2月9日): 放送免許取得、設置準備等

- ・当日: 試験放送 9:00~、本放送 10:00~12:00

- ・訓練に先立ち、12月に和歌山信愛高校生徒向けの講座(2時間×3日)を実施

2) 防災フォーラム in 海南「巨大災害 命を守る情報をどう伝えるか」

共催: 海南市

後援: 総務省近畿総合通信局

日時: 2018年2月10日(土) 14:00~17:00

場所: 海南市役所3階 会議室

内容:

① 講演会

- ・講演1「災害FMの可能性と課題～東日本大震災調査より」

講師: 村上圭子氏(NHK 放送文化研究所主任研究員)

- ・講演2「熊本地震でラジオはこう発信した」

講師: 村上隆二氏(プラスワン代表 ラジオDJ・ディレクター)

② パネルディスカッション

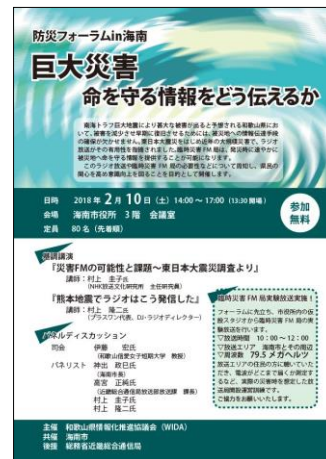
司会: 伊藤 宏氏(和歌山信愛女子短期大学教授)

パネリスト: 神出政巳氏(海南海市長)

高宮正純氏(近畿総合通信局放送部 放送課長)

村上圭子氏、村上隆二氏

参加者数: 107名



3)「臨時災害放送局サポーター」の募集・登録

内容:大規模災害に備え、被災地で臨時災害放送局の開設・運営にあたるボランティアの「臨時災害放送局サポーター」募集を開始。2年経過し26名登録、引き続き募集を継続中。

開始時期:2016年4月21日(木)～(継続中)

サポーターの種類:

①無線従事者:第一級陸上無線技術士、第二級陸上無線技術士、第一級総合無線通信士

②情報ボランティア

アナウンサー、ディレクター、記者、番組制作技術者、送受信技術者、IT技術者

2018年3月末現在のサポーター人数:

サポーター登録者数 26人(うち県内登録者数 13人)

内訳

・無線従事者 19人(第一級陸上無線技術士 16人、第二級陸上無線技術士 3人)

・情報ボランティア 7人

※なお、2017年度の防災研究部会の活動に対し、「平成30年度 近畿情報通信協議会 会長表彰」を授与されることとなった。(2018年6月1日 表彰予定)

【表彰理由】平成30年度 近畿情報通信協議会 会長表彰

和歌山県情報化推進協議会は、被災住民への情報伝達をするための臨時災害放送局を想定した実験試験局により、エリア調査や防災訓練を実施した。また、併せて防災フォーラムを開催し、積極的に防災・減災の意識向上を図った。

さらに、臨時災害放送局の開設・運営にあたることができるボランティアの無線従事者「臨時災害放送局サポーター」の登録や、アナウンサー、ディレクター、記者など「情報ボランティア」として活動を希望する方の募集をするなど、大規模災害に備え迅速に開局が可能となるよう日頃から準備している。

4 情報提供活動

(1)協議会ウェブサイト(<https://wida.jp/>)の管理・運営。

通常のウェブサイトの管理のほかに、2017年度は、セキュリティ等を強化するためにSSL設定作業、PHPのバージョンアップ対応作業などを行った。

<http://wida.jp/> → <https://wida.jp/>



(2)メールマガジンの配信

希望する会員あてに国・県の施策やイベント情報を月1回程度配信。その他、会員からの情報提供内容を随時配信。

(3)SNSを利用した広報および会員の交流促進

Facebookで協議会ページを作成。広報、およびイベントの参加申し込み受付などに利用。Twitterでも同内容を同時配信。

<https://www.facebook.com/wida.jp>

https://twitter.com/info_wida

(4)協議会の活動を動画配信(会員限定)

・Ustream等を利用したライブ配信:講演会、地域情報化フォーラム等

・ライブ配信と同内容または撮影・編集動画を配信

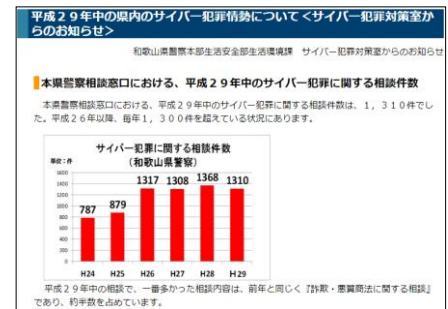
5 その他

(1)近畿情報通信協議会(近畿地方における情報通信関係団体様同士の連携促進を目的とした協議会)へ協力

- ・近畿情報通信関係団体連携促進会議への参加
 - ・第1回 近畿情報通信関係団体連携促進会議への参加(2017年10月10日)
 - ・第2回 近畿情報通信関係団体連携促進会議への参加(2018年3月12日)
- ・近畿情報通信協議会主催イベントに共催
 - ・「近畿情報通信講座 2017 in 京都」
日時:2017年9月22日(金)13時15分から16時30分
場所:メルパルク京都 研修室3・4
 - ・地域IoT実装推進セミナー「データアカデミーin滋賀」
日時:2018年1月16日(火)13:20~16:45
場所:ホテルポストンプラザ草津びわ湖 リンカーンボールルーム
 - ・近畿情報通信講座「地域IoT実装・ICT利活用に関する事例発表会2018」
～地方公共団体や民間企業等の導入事例～
日時:2018年3月12日(月)13時30分から17時
場所:マイドームおおさか 8階 第3議室

(2)和歌山県警察本部サイバー犯罪対策室(生活安全部生活環境課)の広報活動に協力

サイバー犯罪対策室からの情報提供内容を WIDA ウェブサイトに掲載し、広報活動に協力した。(随時)



以上